

「生活者・働くもの」の立場で連合議員団の結束を 連合滋賀議員団会議 第25回定期総会



今江政彦 新会長はじめ新役員の挨拶

2015年度連合議員団 役員

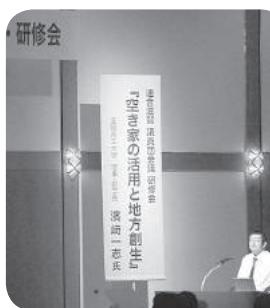
会長	今江 政彦	県議会
副会長	奥村 恭弘	草津市議会
幹事長	柴田智恵美	県議会
副幹事長	安藤 博	彦根市議会
幹事	船本 力	大津市議会
	河井 昭成	大津市議会
	角田 航也	県議会
	九里 学	県議会
	林 好男	栗東市議会
	赤祖父裕美	湖南市議会
	大橋 通伸	県議会
会計監査	岡山 富男	竜王町議会

連合滋賀議員団会議は、第25回定期総会を7月25日(土)ロイヤルオークホテルにおいて、議員団会議会員とOB会員、連合滋賀役員、地協役員あわせて約70名の参加で開催しました。

定期総会は、奥村功幹事(大津市議会議員)の司会で開会され、議長に田村隆光氏(栗東市議会議員)を選出し、赤祖父裕美議員団会議副会長の挨拶に続き、山田清連合滋賀会長、来賓の林久美子民主党県連代表、田島一成衆議院議員より挨拶を受けました。

総会では、2014年度の活動報告、会計報告、会計監査報告が承認されたあと、2015年度の活動方針、予算、役員の選出等の全ての議案が全会一致で確認されました。

総会終了後には研修会が開催され、滋賀県立大学副学長の濱崎一志教授から「空家の利用と地方創生」について講演をいただきました。



中間選挙の必勝をめざして! 9.13 決戦

連合滋賀は、9月13日に執行される草津市、竜王町の議会議員選挙において、3名の予定候補者を推薦決定しました。4月の統一地方選挙に引き続き、中間選挙と置づけ、構成組織、地域協議会、組合員の皆様のご支援とご奮闘をお願いします。

草津市 [9月6日告示]

おくむら
奥村 やすひろ 土肥 こうすけ
(電機連合)



竜王町 [9月8日告示]

おかやま
岡山 とみお
(自動車総連)



投票日 九月一三日(日)



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2015年8月20日
連合滋賀 第260号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・上田 薫
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社

滋賀県に対する要求と提言(案)を討議 2016年度政策・制度要求討論集会を開催

滋賀県に対する2016年度に向けた「政策・制度要求と提言」の内容を討議する討論集会を7月14日(火)、フェリエ南草津で開催しました。討論集会には各構成組織、地協からの代表に加え、連合滋賀議員団の地方議員も加わり全体で約90名の参加者となりました。

集会の冒頭、主催者を代表して連合滋賀山田会長より、「厳しい経済・雇用情勢の中ではあるが、連合として、引き続き、働くことを軸とする安心社会を目指し、政策・制度の実現に向けて取り組んで行く必要がある。連合滋賀として、様々な立場・観点より政策・制度要求に対する意見を出し、県との連携を拡充させ政策・制度の実現を図りたい。」とあいさつされました。

2016年度の素案の作成については、政策委員会を中心に昨年度の回答を踏まえ、県の部局協議、総括協議における意見交換を重要視する立場から要求項目を精査し、11課題51項目のとりまとめを行いました。

まず、松元事務局長から「2016年度 連合の重点政策」について説明があり、続いて、連合滋賀「2016年度政策・制度要求と提言(素案)」



について、中島政策委員会委員長・山本・工藤・夏原・内海・谷口政策委員、上田副事務局長が提案説明を行いました。



る支援。⑤JR草津線の複線化等による地域活性化の推進。⑥中小零細企業および従業員への支援の充実。⑦子どもの貧困対策への対応強化。⑧2018年度から国民健康保険は県が責任主体になる。新制度の実施に向けた対応。⑨災害時において、人命を最重視するなかで、子どもや女性についての追記。などの意見、要望がありました。

男女が共に働きやすい職場環境をめざし 滋賀労働局雇用均等室へ要請行動

女性委員会では、6月の男女平等月間の取り組みのひとつとして、滋賀労働局雇用均等室へ「働く女性の活躍推進」に関する要請を6月18日に行いました。

併せて、滋賀労働局雇用均等室の取り組み内容について説明いただくとともに、女性委員会メンバーの働いている現場では、どのような現状であるかといったことも踏まえた意見交換を実施しました。

要請内容は、妊娠・出産、育児休業などを理由とする不利益取扱い、いわゆる「マタニティ・ハラスメント【マタハラ】」や、「セクシュアル・ハラスメント【セクハラ】」が法違反であることの周知、また、改正パートタイム労働法によるパートタイム労働者の待遇格差の改善が期待されていること、改正次世代育成支援対策推進法に基づく「行動計画策定指針」において、非正規労働者も対象であること等について、広く事業主・労働者への周知を要請するという内容でした。

滋賀労働局雇用均等室も連合滋賀も目指しているところは同じであり、男女がともに均等な機会と待遇で、仕事と家事・育児・介護を両立しながら働き続けることができる社会を望んでいます。

今後も連合滋賀女性委員会では、滋賀労働局雇用均等室と連携を取りながら、「働く女性の活躍促進」に向けた取り組みを推進していきます。



標語・川柳 大募集

みんなの思いを標語・川柳にのせてください

◆◆◆募集要項◆◆◆

募集内容：「男女平等」「女性参画」「均等待遇」「ワーク・ライフ・バランス」

「格差是正」「セクシュアル・ハラスメント」「マタニティ・ハラスメント」等を題材としたもの

応募方法：連合滋賀へFAX・MAIL、または、構成組織・単組支部を通じてお送りください。

Fax : 077-523-5600 Mail : info@shiga.jtuc-rengo.jp

選考：男女平等推進委員会および女性・青年委員会にて審査のうえ、最優秀作品1点、優秀作品2点を決定。最優秀作品には5千円、優秀作品には3千円の商品券を進呈いたします。

その他：ご応募いただいた作品は、連合滋賀の活動に使用させていただきます。

・ · · · · · ご応募お待ちしています · · · · ·

締切迫る!!
8月31日(月)
まで

ご応募お待ちしています

ご応募お待ちしています

2015年度2期生「淡海リーダーセミナー」 第2講座 見識と交流を深めた2日間

労働運動・社会運動の将来を担うリーダーの育成を目的に行っている「淡海リーダーセミナー」の第2講座を7月11日(土)～12日(日)、ウッディパル余呂の森林文化交流センターにおいて開催しました。

1日目は、「労働運動の歴史から見えてくるもの」と題し、日本女子大学の高木郁朗名誉教授の講義、2日目は「日本の労使関係の特質と企業別労働組合の新たな役割」として同志社大学社会学部石田光男教授にご講義いただきました。



講義後はそれぞれグループに分かれてのディスカッションを行い、各グループで活発な意見交換がされました。

1日目の夕食と2日目の朝食は、参加者全員で協力して調理を行い、慣れた手つきの方も慣れない手つきの方も協力して楽しく作ったカレーおにぎりは格別でした。

講義や交流を通じ、次世代のリーダーによる労働組合を担っていく存在となるよう期待します。

おうみ少年少女合唱団 夏休み中の活動 「特別養護老人ホームと戦後70年平和イベント」で歌をとどける

＜施設訪問演奏＞

おうみ少年少女合唱団の夏休み中の恒例行事として、特別養護老人ホームへ伺って演奏しています。

今年は、特別養護老人ホーム「リバプール」(大津市大石)と、「真盛園」(大津市坂本)の2箇所を訪問しました。

～団員の感想～

今年の施設訪問で私は歌には人を笑顔にする力があるということを改めて実感しました。「大阪風お好み焼き」など施設訪問で歌ったことのない曲を取り入れ、さらに移動や振り付けもあったため、不安も多々ありました。

しかし、いざ歌ってみるとおばあさん達は楽しそうな表情で聴いてくださり、その様子を見ていたら歌つていた私もだんだん楽しくなってきて、結果、笑顔溢れる最高の発表となりました。来年も今年のように、もしくはそれ以上に素晴らしい発表をしたいと思います。

中学1年 石山桜子

ベントにおうみ少年少女合唱団がオープニングの演奏をさせていただきました。

～団員の感想～

「戦後70年平和イベントに参加して」戦後70年という節目の年に仲間とともに歌を届けられたことをとても嬉しく思っています。こうして仲間とともに歌えるのも「平和」だからだと思うと、当たり前になってしまった平和の尊さを改めて痛感しました。一人では出せない音の素晴らしさを考えさせてくれた、そんな機会でした。

中学2年 小西 彩月



＜連合大阪「戦後70年平和イベント」への出演＞

連合では戦後70年の節目として、各地方連合会で平和イベントを開催しており、連合大阪主催の平和イ